益子町

農地・水だより

2号

田んぼの生きもの写真コンテスト

益子町から３組織受賞！

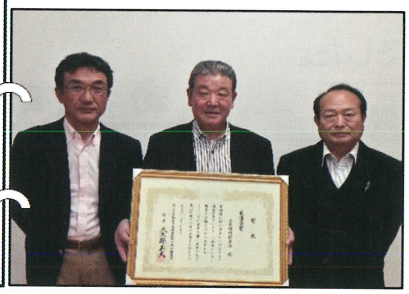
栃木県農地水多面的機能保全推進協議会で多面的機能の維持・発揮を図る地域共同活動の促進と、栃木県農村の魅力をＰＲすることを目的として「平成２７年度 田んぼまわりの生きものマップ・写真コンテスト」を開催し、結果が発表されました。

写真コンテストには県内１６７点の応募があり、６点が入賞し、益子町からは３組織が表彰されました。

- 最優秀賞
  小泉環境保全会
- 優秀賞
  里西環境保全会
- 審査員特別賞
  尾羽の里環境保全会

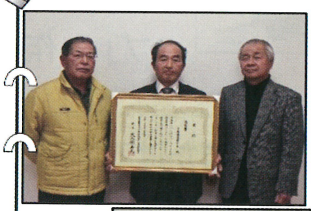
最優秀賞　小泉環境保全会

お～い、こっち、こっち



優秀賞　里西環境保全会

俺、こんなの捕れた！



審査員特別賞　尾羽の里環境保全会

好奇心でいっぱいのまなざし

おめでとうございます！

生きものマップ展示

益子町における取組状況を多くの人に知っていただくための広報活動の一環として、平成２８年１月１３日～２６日まで益子町役場ロビーにて活動状況のパネル、各活動組織の生きものマップ、写真コンテストの応募作品等を展示しました。

先進地視察研修

「栃木県元気な農業コンクール」や「とちぎ花のまちづくりコンクール」そして「全国環境保全型農業推進コンクール」で、数々の賞を受賞している三区町環境保全隊（那須塩原市）で視察研修を行いました。

視察研修では、三区町環境保全隊の取組状況や現場状況を視察ました。約１万本のマリーゴールドを農道に植えた「花ロード」、毎月第３日曜をゴミゼロの日と制定し、家の周りのゴミ拾いを自主的にする運動や、田園ウォーク等のイベントも盛んに実施している団体でした。また、生きものの生息できる環境づくりとして、土水路に白松杭と竹を使用した柵を設置しホタルを呼び寄せたり、カブトムシを飼育するための枠を作製していました。今は国蝶『オオムラサキ』を呼び寄せるための活動も実施しており、後日行われた「とちぎの豊かな農村づくりフォーラム」で、１２月に幼虫を発見したとの事でした。

益子町環境保全会花マップの発行

益子町で活動している環境保全会の皆様が、一生懸命植えて手入れをしている花畑を、町の皆様にも見て頂きたいと思い「益子町環境保全会花マップ」を作成しました。

活動資料の提出について

参加者名簿・写真データ・領収書は、月または四半期ごとに必ず提出してください。

安全対策の徹底をお願いします！

栃木県内で活動中の死亡事故が増えてきています。活動組織は保険加入や活動中のヘルメット着用を徹底してください。

草刈り作業時の注意点(例)

- ■キックバックが起こりにくい草刈り刃の位置で切る。
- ■長い斜面は下段を先に刈り、上段を後にする。
- ■２人以上の組作業では互いの距離を１５m以上離れ作業する。
- ■作業者の後方には近づかない。また、すぐ側を通らない。
- ■絡みついた草を取り除く時は、必ずエンジンを止める。
- ■洋服の袖口裾口がきっちりしており、滑りにくい靴を使用する。（運動靴・田植え長靴は不可です）
- ■３０分の作業に５分以上の休憩をとる。
- ■携帯電話を必ず携帯する。

等

発行日：平成28年4月

編集・発行

益子町農地水多面的機能保全推進協議会（益子町産業建設部農政課内）
〒321-4293　芳賀郡益子町大字益子2030　Tel：0285-72-6638　Fax：0285-70-1180